

# 振動対策業務の流れ

## ①WIB工法提案書のご提出

### ①-1：一次検討を実施しない場合

下記①～④の業務内容の詳細と、頂いたデータ（平面図・配置図、地盤データ等）に基づく振動対策の概算費用をお示しします。

費用：無料

### ①-2：一次検討を実施する場合

①-1に加え、頂いたデータに基づく振動解析（一次検討）を実施します。対象地での振動低減がWIB工にて可能かどうかを、①の事前調査を実施する前に検証します。

費用：約10万円（税抜）

※次工程①の事前振動計測を実施する場合は、本費用を①の事前振動計測費用から値引きします。

## ①事前調査（事前振動計測）

対象地において対策前の振動計測を実施し、振動の大きさ・周波数等を調査します。その結果から、減振目標（どの程度振動を減らせばよいか？等）を決定します。

費用：約35万円（税抜）

※測点数によって費用が前後します。現地状況に応じて適切な測点数を決定します。

※※①-2の一次検討を実施した場合は、その費用を本費用（事前振動計測費用）から値引きします。

## ②振動解析（二次検討）

頂いたデータ（平面図・配置図、地盤データ等）と①で得た振動データを用いた詳細な振動解析（二次検討）を実施します。減振目標を達成するために必要なWIB工の対策規模を検討し、上記①でお示しした費用よりも確度の高い工事概算費用をお示しします。

費用：5ケースまでは無料

※①の結果に基づき適切な解析ケース数を決定します（通常は5ケース以内）。

5ケース以上の解析が必要となる場合は別途見積もりとさせていただきます。

※※工事概算費用が予算をオーバーする場合は、②止まりとなります。

## ③設計・施工

②の振動解析の結果に基づいて設計図を作成し、最終的な工事費用を算出します。また作成した設計図に基づき、WIB工法技術協会に属する地盤改良会社がWIB工を施工します。

費用：対策規模によります。

※戸建住宅の場合、通常300～500万円（税抜）。

## ④確認調査（振動計測）

①と同様の振動計測を行い、予測通りの減振効果が得られているかを確認します。

費用：約30万円（税抜）

※測点数によって費用が前後します。現地状況に応じて適切な測点数を決定します。